

WN-B11/PCM

設定ユーティリティを使う

for Windows 2000/Me/98/95/NT4.0

設定ユーティリティを使用するのはWindows 2000/Me/98/95/NT4.0をお使いの場合です。

Windows XPでは使用しません。

設定ユーティリティでできること

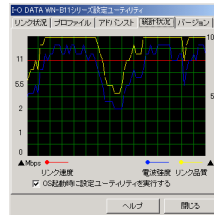
通信設定を確認できる



無線LANの設定が簡単



通信の統計が一目でわかる



機能名	内容
リンク状況	利用可能な接続を検索することができます。(3ページ)
プロファイル	暗号化などの無線LANのプロファイルを作成/編集/削除できます。(5ページ)
アドバンスト	設定ユーティリティの標準の設定などについて設定します。(8ページ)
統計状況	通信状況の統計を確認できます。(9ページ)
バージョン	設定ユーティリティのバージョン情報です。(10ページ)

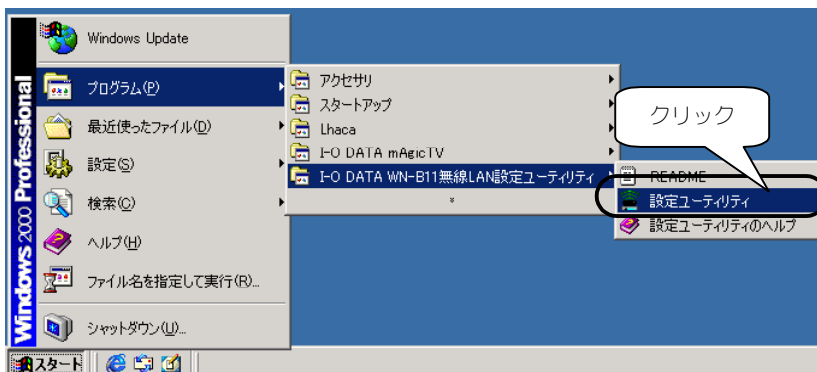
設定ユーティリティを使う

ここでは、ユーティリティの詳細について説明します。

・ユーティリティの起動方法	以下参照
・通信設定の表示 ... [リンク状況]	3ページ参照
・無線LANの設定 ... [プロファイル]	5ページ参照
・ユーティリティ標準の設定 ... [アドバンスト]	8ページ参照
・統計状況を表示 ... [統計状況]	9ページ参照
・本ユーティリティについて ... [バージョン]	10ページ参照

ユーティリティの起動方法

[スタート]→[プログラム]→[I-O DATA WN-B11無線LAN設定ユーティリティ]→[設定ユーティリティ]を順にクリックします。

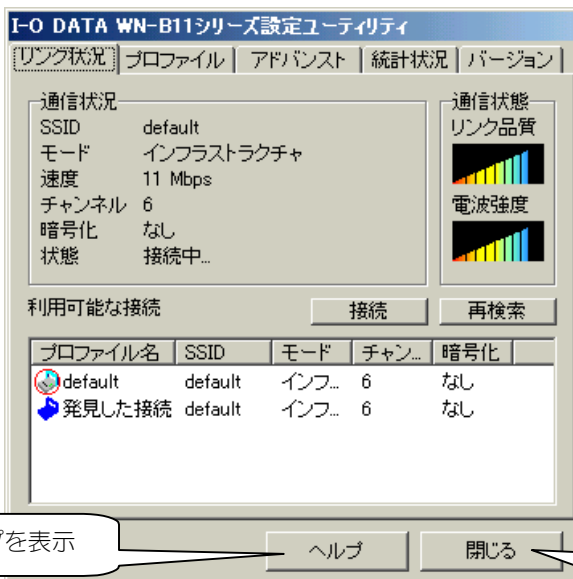


参考

- ・【設定ユーティリティの終了方法】
タスクトレイに表示されるアイコンを右クリックして、[終了]をクリックしてください。
- ・設定ユーティリティについて詳しくは、[設定ユーティリティのヘルプ]をご覧ください。

通信設定の表示 ... [リンク状況]

[リンク状況]タブでは、現在の通信設定を表示したり、接続をしたりします。



ヘルプを表示

画面を閉じる

項目	内容	
通信状況	SSID	現在設定されているSSID
	モード	現在設定されているモード (インフラストラクチャ、アドホック)
	速度	現在のリンク速度 (1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps)
	チャンネル	現在のチャンネル(1~14ch)
	暗号化	現在設定されている暗号化のレベル (なし、64bit、128bit)
	状態	無線LANアダプタの状態
通信状態	リンク品質	接続されている無線LAN機器とのリンク品質 (表示されているバーが多いほど高品質の通信を行っています。)
	電波強度	接続されている無線LAN機器との電波の強度 (表示されているバーが多いほど強い電波を受信しています。)

通信設定の表示 ... [リンク状況] (つづき)

項目	内容
[接続] ボタン	「利用可能な接続」に表示されている項目をクリックし、[接続] ボタンをクリックすると接続作業を行います。 →登録されているプロファイルを選択して、[接続] ボタンをクリックした場合、設定を変更し接続を試みます。 →発見した接続を選択して、[接続] ボタンをクリックした場合、その設定をセットした[設定編集]画面が表示されます。(72ページ参照)
[再検索] ボタン	「利用可能な接続」を再検索します。
利用可能な接続	登録されているプロファイル名
プロファイル名	検索で発見した接続先は「発見した接続」と表示されます。
SSID	プロファイルで設定されているSSID、または発見した接続のSSID
モード	プロファイルで設定されているモード、または発見した接続のモード (インフラストラクチャ、アドホック)
チャンネル	プロファイルで設定されているチャンネル、または発見した接続のチャンネル 登録されているプロファイルで接続可能な場合、実際のチャンネルが表示されます。(1~14ch)
暗号化	プロファイルで設定されている暗号化、または発見した接続の暗号化(ある、なし)



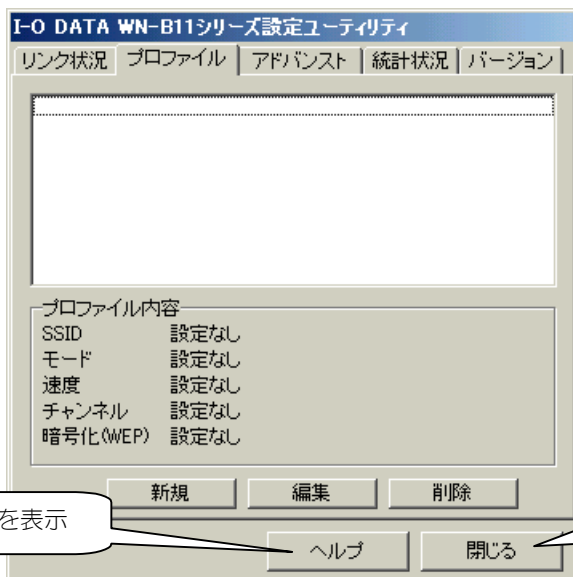
参考

[利用可能な接続]内のアイコンには、それぞれ意味があります。
詳しくは、[設定ユーティリティのヘルプ]をご覧ください。

無線LANの設定 ... [プロファイル]

[プロファイル]タブでは、無線LANの設定/登録を行うことができます。

登録されたプロファイル名が表示されます。(プロファイル名は最大15個まで登録できます。)



ヘルプを表示

画面を閉じる

項目	内容	
プロファイル内容	SSID	設定されているSSID
	モード	設定されているモード (インフラストラクチャ、アドホック)
	速度	設定されている速度 (1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps、Auto)
	チャンネル	設定されているチャンネル(1~14ch)
	暗号化(WEP)	設定されている暗号化レベル (なし、64bit、128bit)
[新規]ボタン	プロファイルを新規登録します。(次ページ参照)	
[編集]ボタン	リストで選択したプロファイルを編集します。 (次ページ参照)	
[削除]ボタン	リストで選択したプロファイルを削除します。	

無線LANの設定 ... [プロファイル] (つづき)

[設定編集]画面

設定を保存する

設定保存

キャンセル

設定を中止する

項目	内容
プロファイル名	プロファイル名を入力します。最大半角100文字(全角50文字)まで入力可能です。
SSID	SSIDを入力します。半角英数字32文字まで、大文字、小文字の判別もします。 利用可能な接続で見つかったSSIDを選択することもできます。
モード	接続形式を選択します。 インフラストラクチャ：アクセスポイントとの通信形態 アドホック：無線LANアダプタ同士の通信形態
速度	リンク速度を設定します。 1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps、Auto

無線LANの設定 ... [プロファイル] (つづき)

項目	内容
チャンネル	接続するチャンネルを設定します。 インフラストラクチャモード：アクセスポイントの通信チャンネルが使用されますので設定できません。 アドホックモード：設定されているSSIDの無線ネットワークが存在するときに、存在するチャンネルで動作します。
暗号化 (WEP)	暗号化レベルを設定します。レベルが高いほど強固な暗号化になりますが、無線LAN自体のパフォーマンスが悪くなる場合があります。(なし、64bit、128bit)
暗号化 (WEP) 設定	暗号化の設定を行います。詳しくは、取扱説明書の【通信を暗号化する】をご覧ください。



注意!

暗号化 (WEP) の設定をすることをおすすめします。

SS IDおよびチャンネルの値が他の無線LANグループと重なると、他の無線LANグループに通信の内容が流れる、あるいは他の無線LANグループの通信が来てしまいます。

そのために起こったトラブルに対しては弊社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

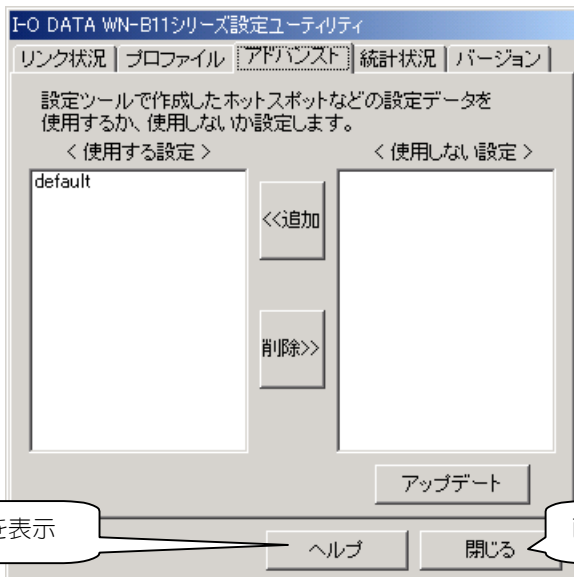


参考

SS ID とは、本製品とアクセスポイントの通信時に使用する識別用の ID です。アクセスポイント単位に割り当てるため、同一のアクセスポイントに通信する無線ネットワーク製品は、同じ ID にする必要があります。無線 LAN 製品によっては、ESS ID と記載されている場合もあります。

ユーティリティ標準の設定 ... [アドバンスト]

[アドバンスト]タブでは、ユーティリティ標準の設定ができます。



項目	内容
使用する設定	標準で登録されている設定の中で使用する設定です。最大5個まで登録可能です。
使用しない設定	標準で登録されている設定の中で使用しない設定です。最大100個まで登録可能です。
[追加]ボタン	[使用しない設定]から使用する設定を追加します。
[削除]ボタン	[使用する設定]から使用しない設定を削除します。
[アップデート]ボタン	標準で登録されているデータのアップデートを行います。

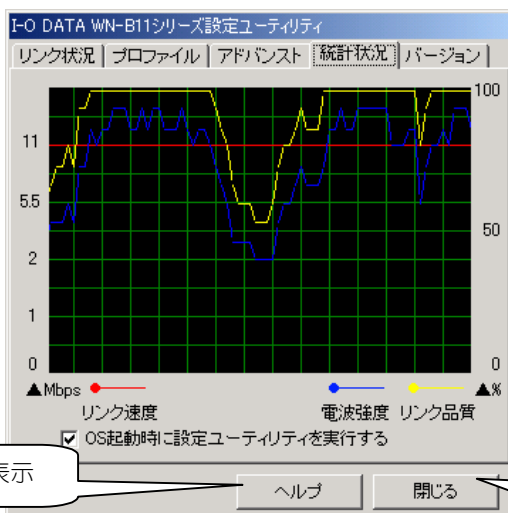
統計状況の表示 ... [統計状況]

[統計状況]タブでは、現在までの通信状況の統計が確認できます。

過去2分間の通信状況をグラフ化して表示します。

リンク速度(赤)、電波強度(青)、リンク品質(黄)を表示します。

OS起動時の設定ユーティリティの起動も設定できます。



ヘルプを表示

ヘルプ

閉じる

画面を閉じる

項目	内容
OS起動時に設定ユーティリティを実行する	チェックすると、次回OS起動時から設定ユーティリティを自動実行し常駐します。デフォルトでONになっています。

本ユーティリティについて ... [バージョン]

[バージョン]タブでは、設定ユーティリティのバージョンなどを確認できます。

製品名	WN-B11/PCM
ドライババージョン	1.729.0
ファームウェアバージョン	1.34.0
ユーティリティバージョン	1.2.0.0
使用OSバージョン	Windows 2000 (5.0.2195)

I-O DATA Copyright (C) 2002 I-O DATA DEVICE, INC.

ヘルプを表示

ヘルプ

閉じる

画面を閉じる